

教科	児童会活動	学年	主として高学年
----	-------	----	---------

議題名	到達目標(ねらい)	題材のまとまりの評価規準		
		よりよい生活や人間関係を築くための知識・技能	集団や社会の形成者としての思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度
趣旨		・多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や、活動を行う上で必要となることについて理解している。 ・自己の生活の充実・向上や自分らしい生き方の実現に必要なことについて理解している。 ・よりよい生活を築くための話し合い活動の進め方、合意形成の図り方、意思決定の方法などの技能を身に付けている	・所属する様々な集団や自己の生活の充実・向上のため、問題を発見し、解決方法について考え、話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたりして実践している。	・生活や社会、人間関係をよりよく築くために、自主的に自己の役割や責任を果たし、多様な他者と協働して実践しようとしている。 ・主体的に自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとしている。
代表委員会 各委員会の活動 「児童会の組織づくりと児童会活動の計画や運営」	異年齢の児童同士で協力し、学校生活の充実と向上を図るための諸問題の解決に向けて、計画を立て役割分担し、協力して運営することに自主的、実践的に取り組む力を育てる。	働くことや学ぶことの意義を理解するとともに、自己のよさを生かしながら将来への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を身に付けている。	自己の生活や学習への課題について考え、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合って意思決定し、自分のよさを生かしたり、他者と協力したりして、主体的に活動している。	現在及び将来にわたってよりよく生きるために、自分に合った目標を立て、自己のよさを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら、主体的に行動しようとしている。

児童会活動について

○児童会活動の計画や運営は、主として高学年による自主的、自治的な活動であることから、年間指導計画に基づき、教師の適切な指導助言の下に、全校に関わるものなど、必要に応じて、児童が具体的に活動計画を立てられるようにする。

①問題の発見・確認(生活上の諸問題から課題を見だし、「議題」を決定する。)⇒②解決方法等の話し合い⇒③解決方法の決定(合意形成)⇒④決めたことの実践⇒⑤振り返り
という一連の活動過程を重視し、それを繰り返し経験できるように指導計画を作成し、実施する。